

江戸庶民の旅を想い、北斎の富士を望む 若宮大路から稲村ヶ崎、かまくら道と古戦場を歩く

江戸時代には、多くの庶民が鎌倉を訪れます。江戸の絵師達が描いた絵図をもとに鎌倉の古戦場やかまくら道の旧跡を探訪し、年の初めに葛飾北斎の描いた稲村ヶ崎からの富士を望みます。



葛飾北斎『七里ヶ浜』(国立国会図書館)

雙六・史跡めぐり

※赤字は日本遺産

ふりだし
鎌倉駅



一 鶴岡八幡宮
二ノ鳥居



二 下馬



三 一ノ鳥居・
畠山重保の墓



四 和田塚



五 海岸通り

あがり
稲村ヶ崎駅



十 稲村ヶ崎
公園



九 十一人塚



八 極楽寺切通



七 星ノ井



六 由比ヶ浜

一回休み

■実施日

1月15日(水), 17日(金), 27日(月), 30日(木)

■コース

上記『雙六・史跡めぐり』をご参照ください

解散：12時頃 半日コース 徒歩距離：約5km (高低差なし)

■集合場所

鎌倉駅西口時計台広場

■受付時間

9時00分～9時30分

■費用

参加費：800円 (ガイドングレシーバーを使用します)

■定員

各日100名

主催 NPO法人 鎌倉ガイド協会